

# 葬祭等に関する意識調査

( 団塊世代を中心に )

## 調査結果報告書

平成28年 5月

株式会社冠婚葬祭総合研究所

調査概要	3	V. 回答者の現況について	61
調査結果トピックス	4	1. 同居家族	62
調査結果（団塊世代とその上下世代との比較を中心に）	17	2. 気軽に相談できる相手の有無	63
I. 自分自身の葬儀について	18	3. 冠婚葬祭互助会への加入有無	65
1. 自分自身の葬儀（これまでの葬祭スタイル）	19	4. お墓の有無	66
2. 自分自身の葬儀（新しい葬祭スタイル）	25	5. アンケート回答者のプロフィール	67
3. 「お別れの会」で想定する参列者	32	参考：調査票	68
4. 遺族に負担をかけない備え	33		
II. 家族の葬儀について	34		
1. 家族の葬儀（これまでの葬祭スタイル）	35		
2. 家族の葬儀（新しい葬祭スタイル）	41		
III. お墓について	48		
1. お墓に対する意識	49		
IV. お祝いや集まりについて	55		
1. 節目ごとのお祝い	56		
2. 長寿祝い	57		
3. 同窓会・同級生の集合場所	58		

## 調査目的

葬祭等に関する意識を把握するために、Web調査を実施。  
特に、『団塊世代(69～65歳)』を中心に、その上下の各世代との比較分析等を行うことで、世代別の意識の傾向やそのギャップなどを明らかにする。

## 対象者

全国に居住する一般生活者・男女  
サンプル数 1,600サンプル

【サンプル割付】 ※アンケート回答者のプロフィールは、67ページに掲載しています。

世代 ( )内はH28年の満年齢	男性	女性	合計
70歳以上	100	100	200
団塊世代(69～65歳)	400	400	800
ポスト団塊世代(64～56歳)	100	100	200
新人類世代(55～46歳)	100	100	200
団塊ジュニア世代(45～42歳)	100	100	200
合計	800	800	1,600

## 調査手法

## インターネットによるアンケート調査

Web調査モニターに登録している対象者に対して、Webアンケートを実施。

※調査票の内容は、69～70ページに掲載しています。

(調査実施委託先) 株式会社コミュニケーション科学研究所  
(業務再委託先) 楽天リサーチ株式会社

## 調査時期

2016年2月26日(金)～2月29日(月)

# 「調査結果トピックス」

4

各項目まで分解してみました。  
各層階いで見られる  
異なる5つの層階の  
見出しも見られる。  
見出しも見られる。  
見出しも見られる。

層階	見出し	見出し
1	1.1	1.1.1
2	2.1	2.1.1
3	3.1	3.1.1
4	4.1	4.1.1
5	5.1	5.1.1
6	6.1	6.1.1
7	7.1	7.1.1
8	8.1	8.1.1
9	9.1	9.1.1
10	10.1	10.1.1
11	11.1	11.1.1
12	12.1	12.1.1
13	13.1	13.1.1
14	14.1	14.1.1
15	15.1	15.1.1
16	16.1	16.1.1
17	17.1	17.1.1
18	18.1	18.1.1
19	19.1	19.1.1
20	20.1	20.1.1
21	21.1	21.1.1
22	22.1	22.1.1
23	23.1	23.1.1
24	24.1	24.1.1
25	25.1	25.1.1
26	26.1	26.1.1
27	27.1	27.1.1
28	28.1	28.1.1
29	29.1	29.1.1
30	30.1	30.1.1
31	31.1	31.1.1
32	32.1	32.1.1
33	33.1	33.1.1
34	34.1	34.1.1
35	35.1	35.1.1
36	36.1	36.1.1
37	37.1	37.1.1
38	38.1	38.1.1
39	39.1	39.1.1
40	40.1	40.1.1
41	41.1	41.1.1
42	42.1	42.1.1
43	43.1	43.1.1
44	44.1	44.1.1
45	45.1	45.1.1
46	46.1	46.1.1
47	47.1	47.1.1
48	48.1	48.1.1
49	49.1	49.1.1
50	50.1	50.1.1

## (1) 世代別「自分の葬儀と家族の葬儀」の意識ギャップ

世代別に「自分の葬儀」への意向と「家族の葬儀」への想いを並べてみると、どういう傾向が見えるのか？ 葬祭スタイルの変化を踏まえて分析してみた。

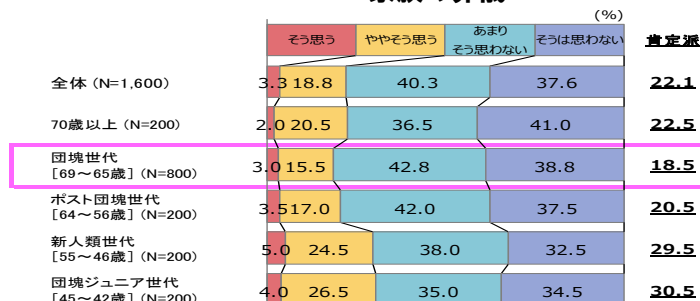
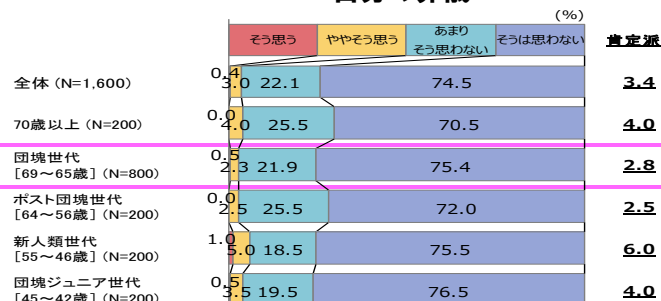
- 団塊世代をはじめ、各世代ともに、自分の葬儀について「できるだけ立派に」との意向は少ないが、家族の葬儀については、各世代いずれも「できるだけ立派に」の肯定派(そう思う+ややそう思う)が増加する。特に、55歳以下の2つの世代でその傾向が強くなっている。
- 「葬祭会館等で行いたい」という肯定派は、自分の葬儀(65.9%)、家族の葬儀(73.3%)共に多く、特に、団塊世代では、調査した5つの世代の中で一番割合が高い。(団塊世代は、自分の葬儀で69.8%、家族の葬儀で76.0%)
- 「直葬」に関しては、自分の葬儀でも相当程度容認しているが(53.6%)、上記の葬祭会館葬も高率であり、回答に矛盾(迷い)も見受けられる。なお、家族の直葬については、自分の場合よりも高く(63.4%)、「それが本人の意向なら認めてあげたい」という意識が働いているように読み取れる。

### 自分の葬儀

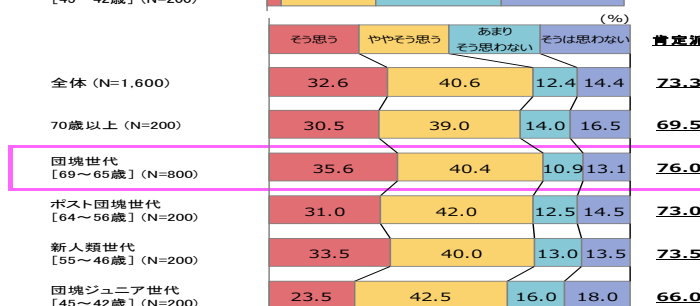
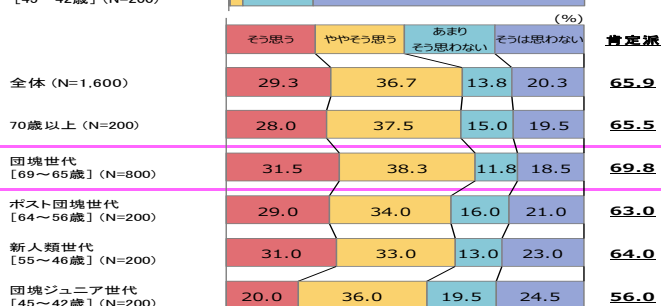
※ 肯定派とは、[そう思う+ややそう思う]の合算値。(以下同じ)

### 家族の葬儀

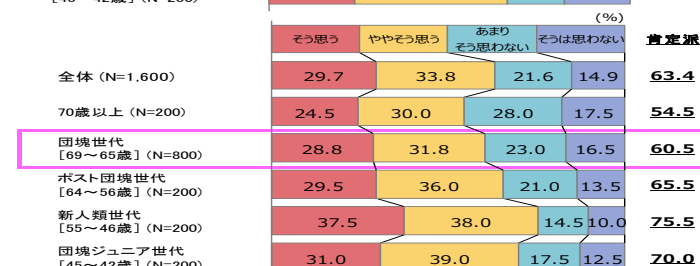
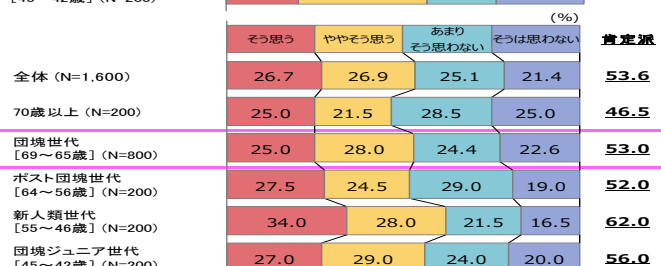
左:できるだけ立派に行ってほしい  
右:できるだけ立派に行ってあげたい



左:葬祭会館等で行ってほしい  
右:葬祭会館等で行ってあげたい



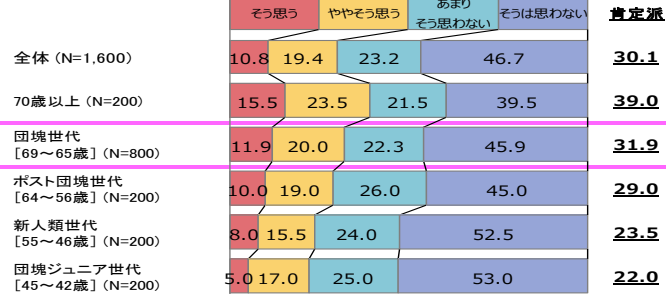
左:「直葬」でよい  
右:本人が「直葬」でよいと言ったらそれでかまわない



- 「自分の戒名」は、世代が若くなるほど肯定派が少なくなる。また、どの世代も、自分のそれよりも「家族の戒名」を希望する割合が高くなっている。
- 「散骨」や「樹木葬」については、団塊世代から肯定派の割合が増え、その後の世代でもほぼ同様の傾向が認められる。また、どの世代も、自分のそれよりも「家族本人の意向」を容認する割合が高くなっている。

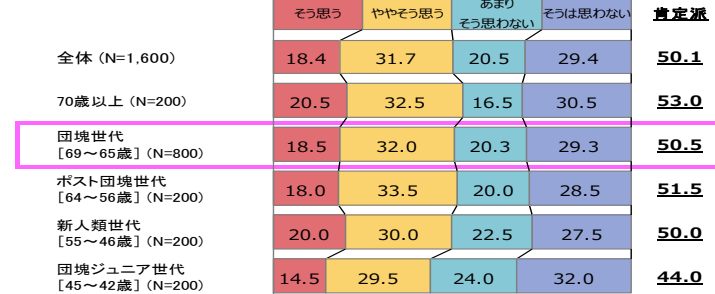
## 自分の葬儀

(%)



## 家族の葬儀

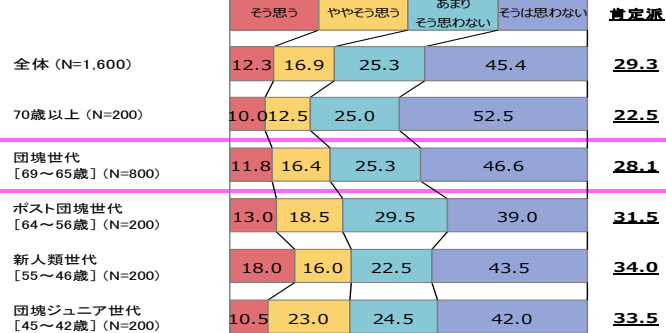
(%)



左: 仏教式の場合は  
「戒名」をつけてほしい

右: 仏教式の場合は  
「戒名」をつけてあげたい

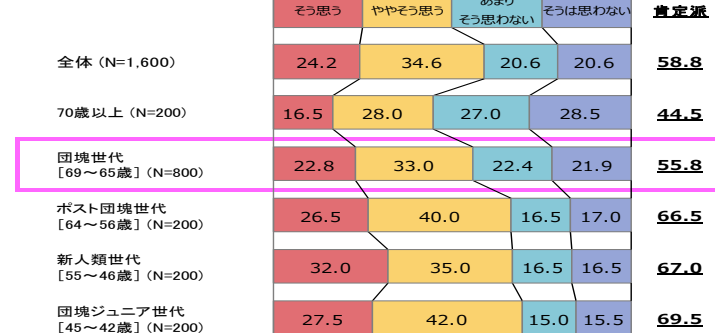
(%)



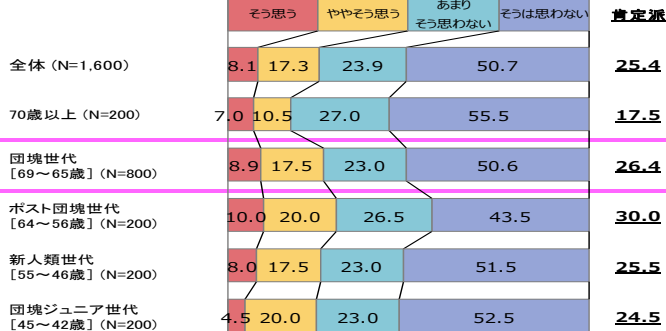
左: 散骨をしてほしい

右: 本人が「散骨をしてほしい」と言ったら、そうしたい

(%)



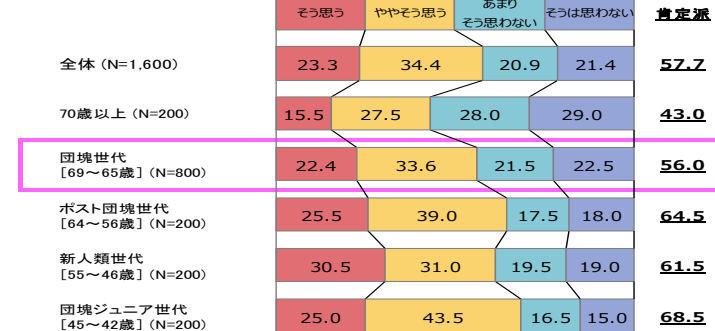
(%)



左: 樹木葬をしてほしい

右: 本人が「樹木葬をしてほしい」と言ったら、そうしたい

(%)



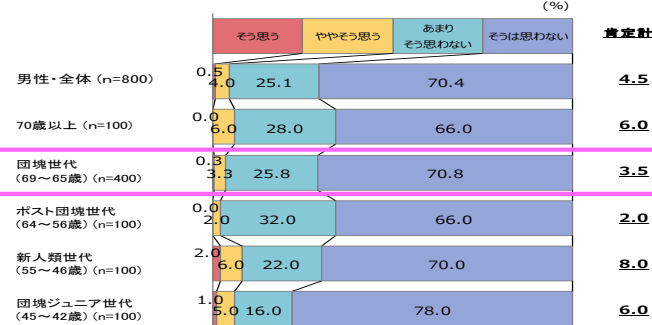
## (2) 世代別 「男・女」の葬儀に対する意識ギャップ … 自分の葬儀について

「自分の葬儀」に関して、「男性」と「女性」の意識の違いはあるのか？ 前掲(1)と同じ項目を抜き出し、世代別に男女の違いをみてみた。

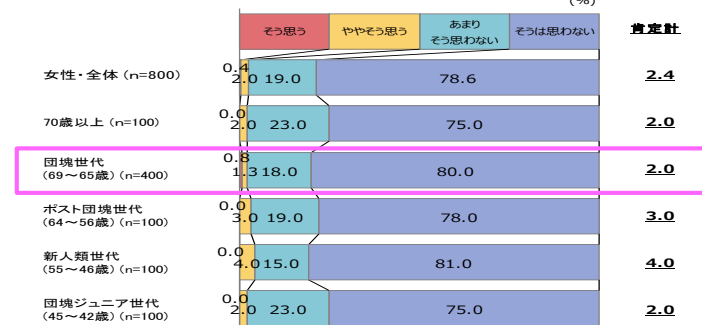
- 「できるだけ立派に」との意向は、全体的に低率であるが、性別に比較すると、若干だが男性の方が高い。
- 「葬祭会館等で」の意向は全体的に強く、56歳以上の3世代では男性が女性よりも高率である一方、55歳以下の2世代では女性の方が高くなる。
- 「直葬でよい」は、団塊世代から増え、特に女性はその傾向が強い(ポスト団塊世代以降の3世代ともに6割を超える)。

できるだけ立派に行ってほしい

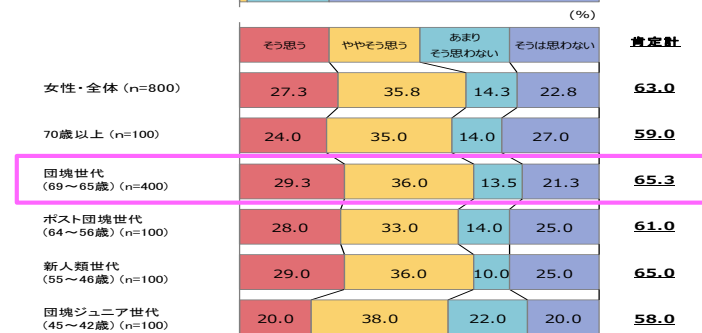
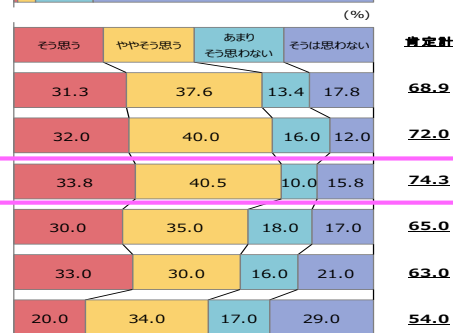
男性(自分の葬儀)



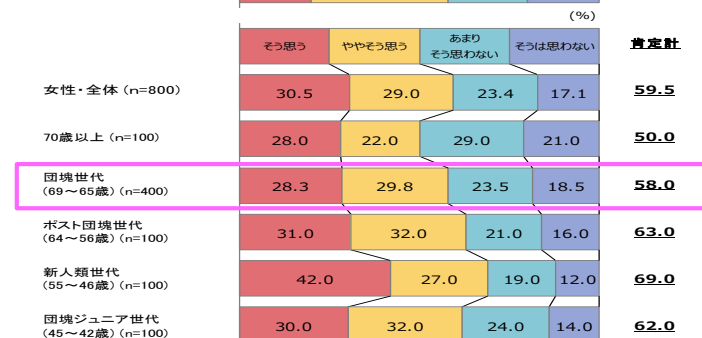
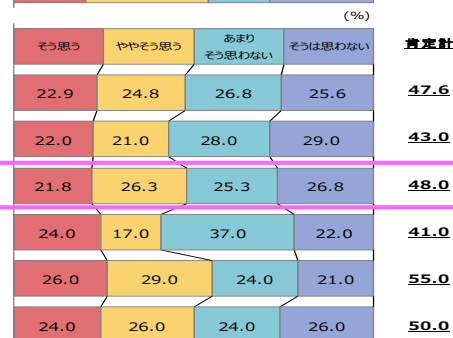
女性(自分の葬儀)



葬祭会館等で行ってほしい



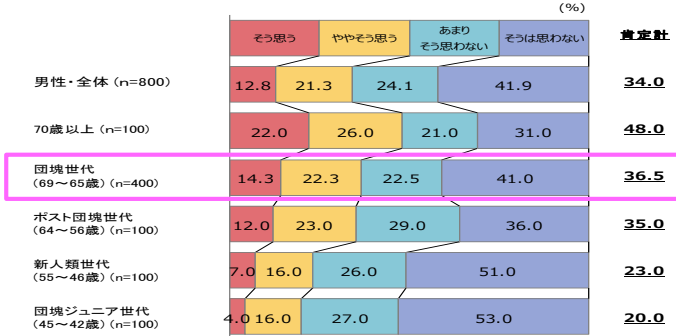
「直葬」でよい



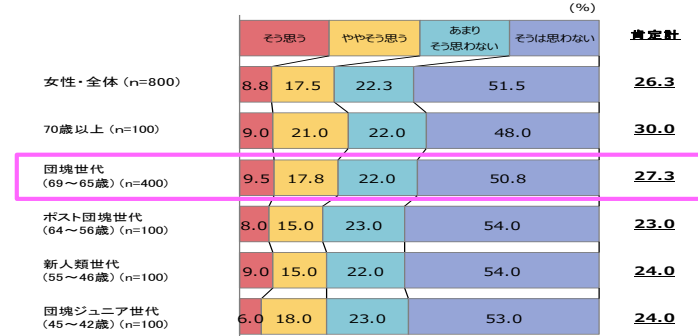
- 「戒名をつけてほしい」は、56歳以上の3世代では男性の方が明らかに高率であるが、55歳以下の2世代は男性が急減し、女性と逆転している。
- 「散骨」や「樹木葬」については、団塊世代以降、特に女性の肯定的意向が顕著である。(ただし、団塊ジュニア世代の女性は、上の世代よりも減少) 比較的新しい葬儀スタイルである「散骨」や「樹木葬」は、すべての世代において、男性よりも女性の方が受け容れる意向を示している。

## 仏教式の場合 「戒名」をつけてほしい

### 男性(自分の葬儀)

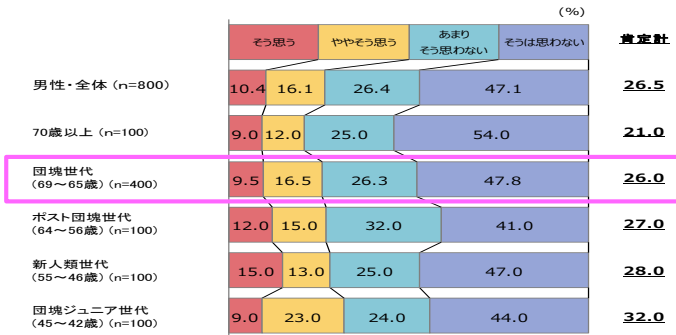


### 女性(自分の葬儀)

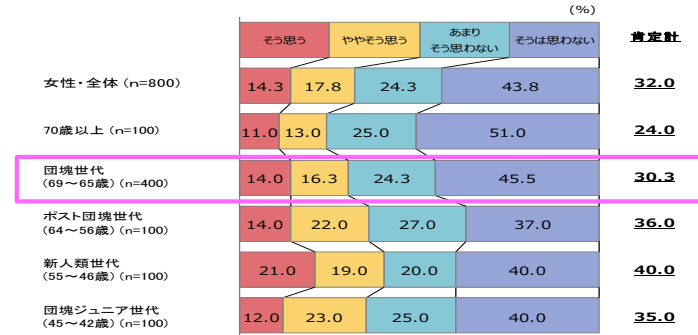


## 散骨をしてほしい

### 男性(自分の葬儀)

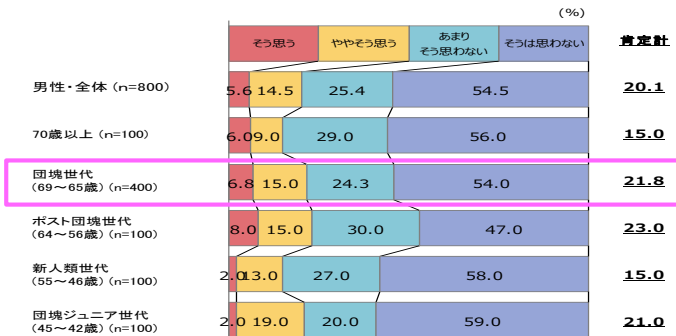


### 女性(自分の葬儀)

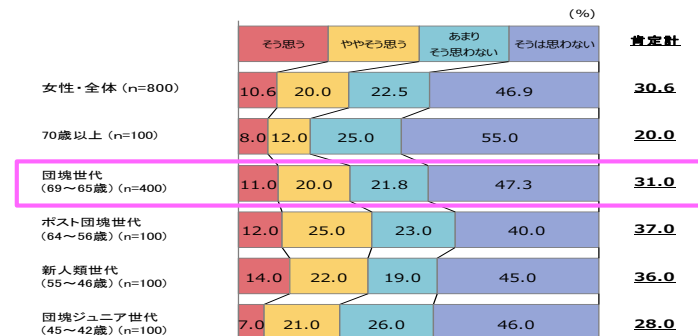


## 樹木葬をしてほしい

### 男性(自分の葬儀)



### 女性(自分の葬儀)



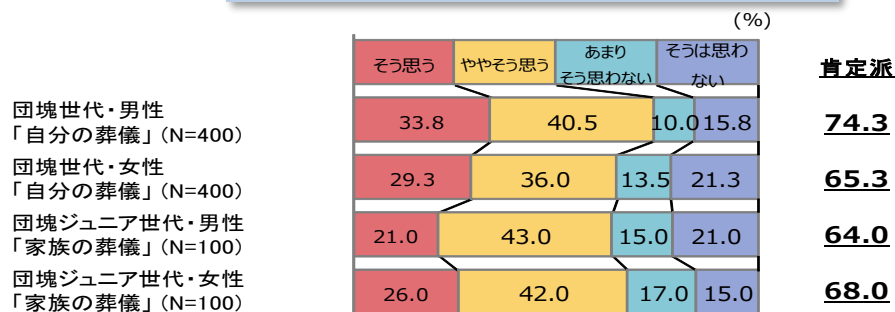


## (3)「親世代と子世代」の意識ギャップ … 団塊世代[69~65歳]と団塊ジュニア世代[45~42歳]を男女別に比較して

親が思い浮かべる「自分の葬儀」等と、その子世代が「家族(親)にしてあげたい葬儀」等にはギャップがあるのか? 男女別に特徴的項目を抽出してみた。

- 団塊世代とその子世代にあたる団塊ジュニア世代ともに、葬祭会館等での葬儀を望む割合は高いが、特に団塊世代の男性でその意向が強い。
- 家族葬については、団塊世代(特に女性)の希望は強いが、団塊ジュニア世代で「そう思う」としたのは25%程度であり、親世代のそれを大きく下回る。
- 戒名については、団塊世代が自分で欲する割合よりも、団塊ジュニア世代の「家族(親)にはつけてあげたい」との割合の方が高くなっている。  
特に、これを男女別に見てみると、女性においてその傾向が強く出ている。(団塊女性・自分の戒名27.3%、団塊ジュニア女性・家族の戒名49.0%)
- 長寿の祝いについては、団塊世代自身は、男女ともにさほど強くは望んでいないものの、団塊ジュニア世代は、「家族(親)の長寿の祝いをしてあげたい」との意向を強く持っていることが窺える。

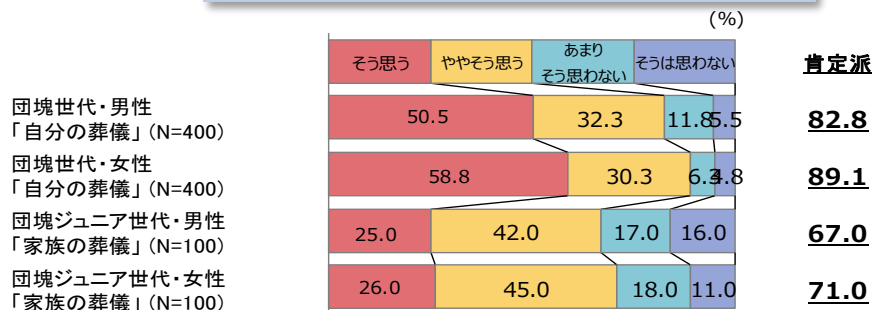
・葬祭会館等で行ってほしい(上2つ)  
・葬祭会館等で行ってあげたい(下2つ)



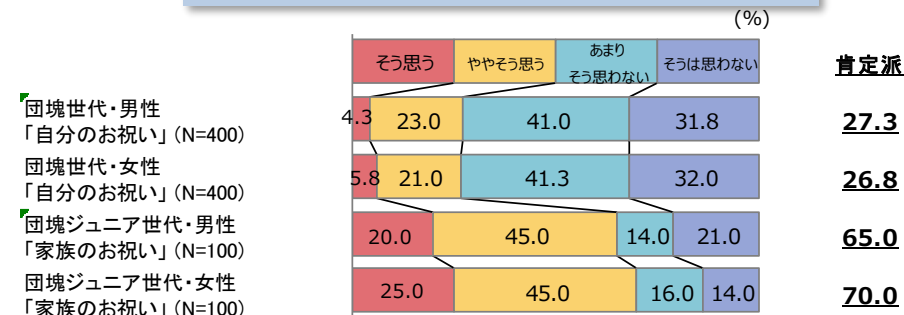
・仏教式の場合は「戒名」をつけてほしい(上2つ)  
・仏教式の場合は「戒名」をつけてあげたい(下2つ)



家族や親しい身内だけで行う「家族葬」がいい



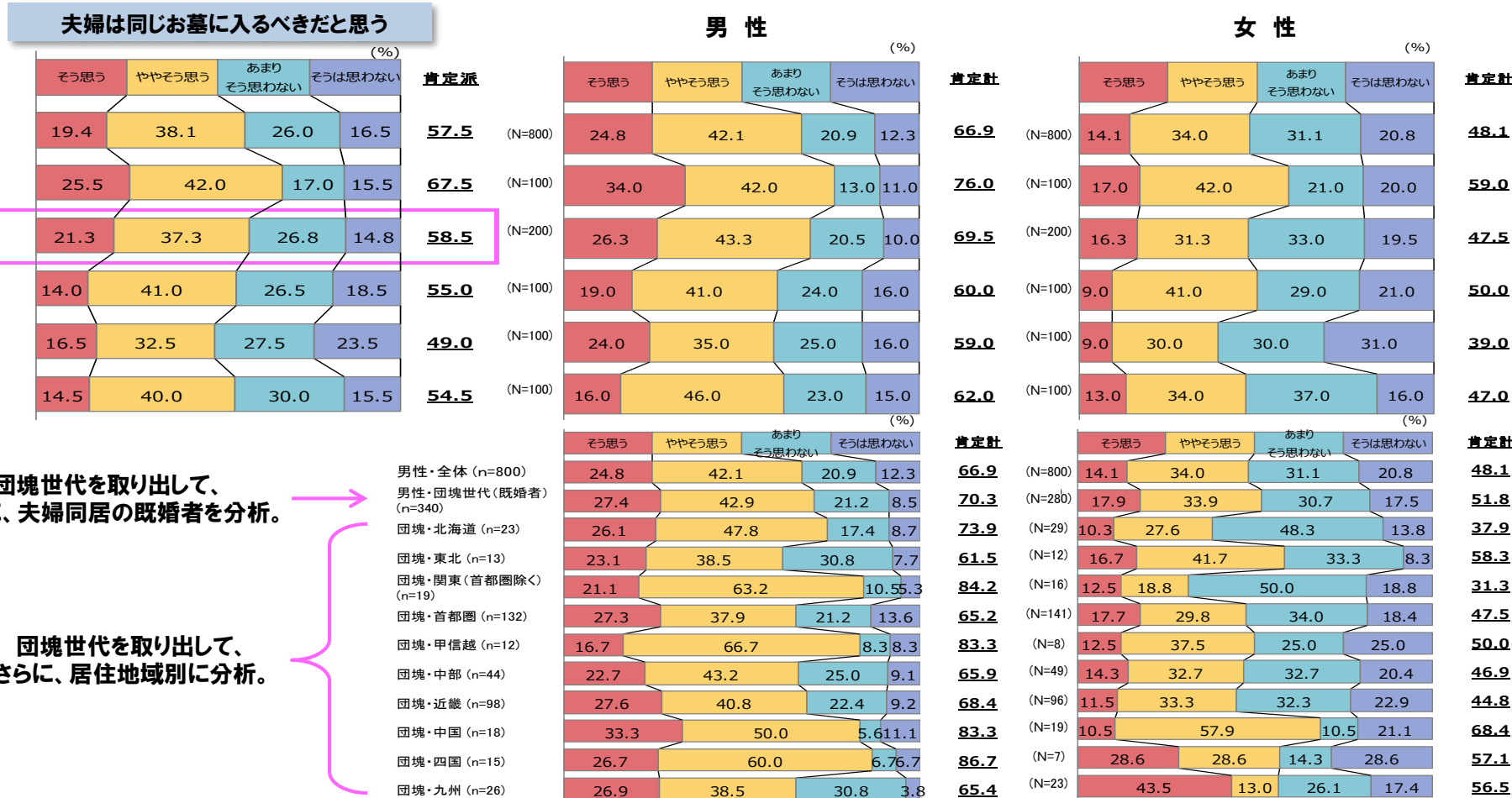
・長寿の祝いをしてほしい(上2つ)  
・長寿の祝いをしてあげたい(下2つ)



## (4)「お墓」に関する意識ギャップ … 「夫婦は同じお墓に入るべきだ」について

「夫婦は同じお墓に入るべきだ」との考えに対する見解は、世代別、男女別、地域別では、どう異なるのか？ 傾向や特徴を探ってみた。

- 「夫婦は同じお墓に入るべきだ」との意向を持っているのは、全体で57.5%、男性全体で66.9%、女性全体で48.1%。男女差が顕著である。調査をした5つの世代すべてにおいて、男性は肯定派が50%を超える。しかし、5世代とも、女性の肯定割合は男性のそれよりも低くなっている。
- さらに、サンプル数の多い団塊世代 (N=800) を取り出して、居住地域別に分析してみると、男性の中では、関東(首都圏を除く)、甲信越、中国、四国の肯定割合が高率である。一方、女性の中では、東北、中国、四国、九州が比較的肯定割合が高い。



団塊世代を取り出して、さらに、夫婦同居の既婚者を分析。

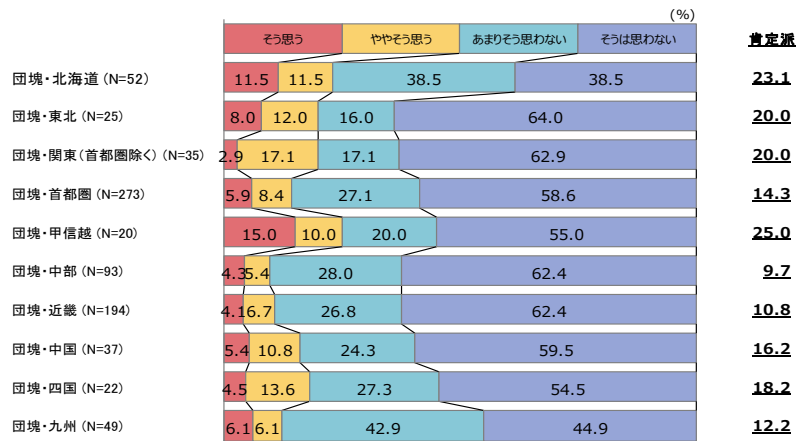
団塊世代を取り出して、さらに、居住地域別に分析。

## (5)「地域別」の葬儀に対する意識ギャップ (団塊世代にて比較)

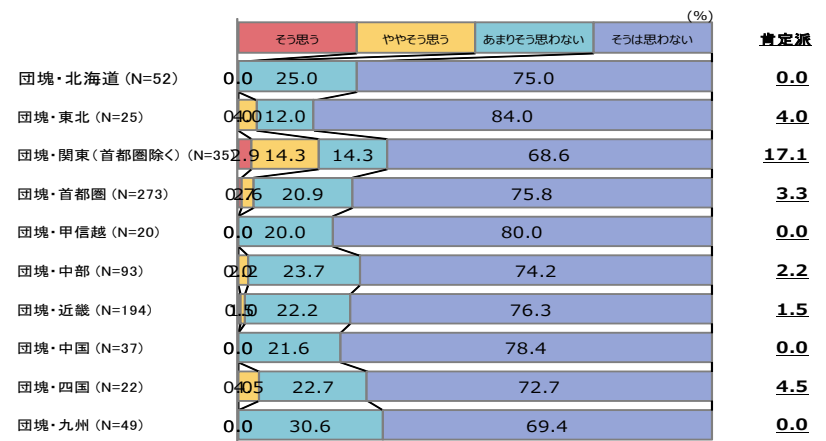
葬儀全般に対する意識に地域差はあるのか？ 各地域とも、団塊世代に絞り込んで比較を行ってみた。

- 団塊世代では、自宅葬は甲信越地方、葬祭会館等での葬儀は九州地方での意向が比較的強い。
- 戒名については、東北や中国、四国での意向が比較的強いといえる。

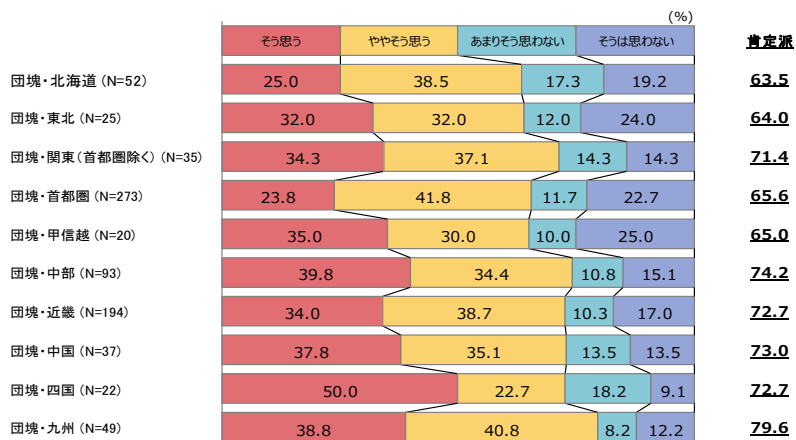
### 自分の葬儀は自宅で行ってほしい



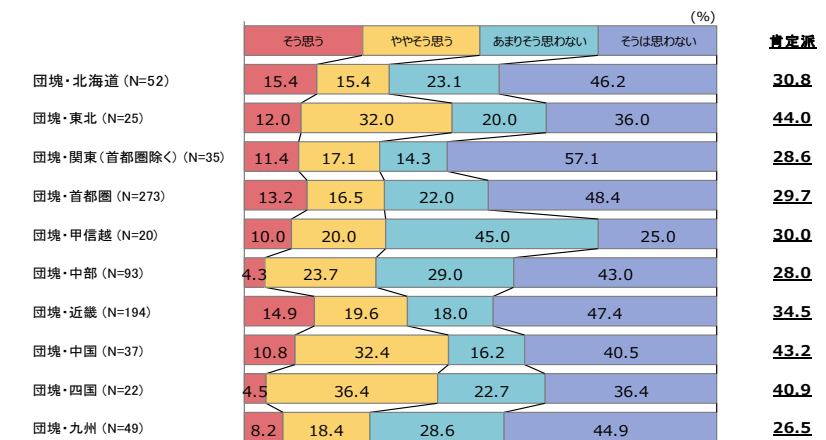
### できるだけ立派に行ってほしい



### 葬祭会館などでやってほしい

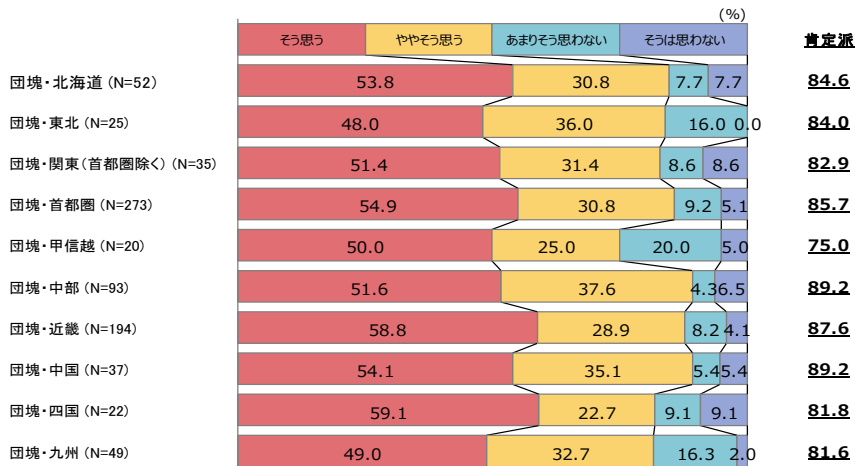


### 仏教式の場合は「戒名」をつけてほしい

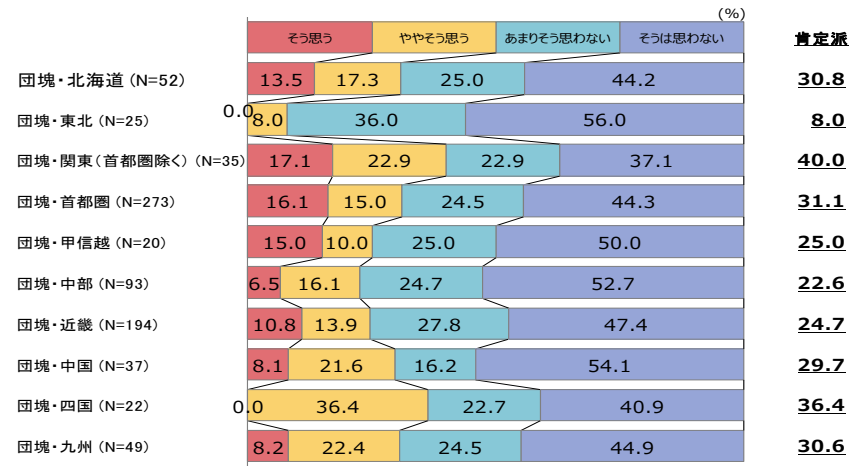


- 団塊世代において、家族葬については甲信越地方が、直葬については九州地方が、他の地域に比較して肯定する割合が低くなっている。
- 散骨や樹木葬といった新しいスタイルの葬儀に関しては、関東や首都圏での肯定割合が比較的高い一方、東北での肯定割合は他の地域に比べて低くなっている。

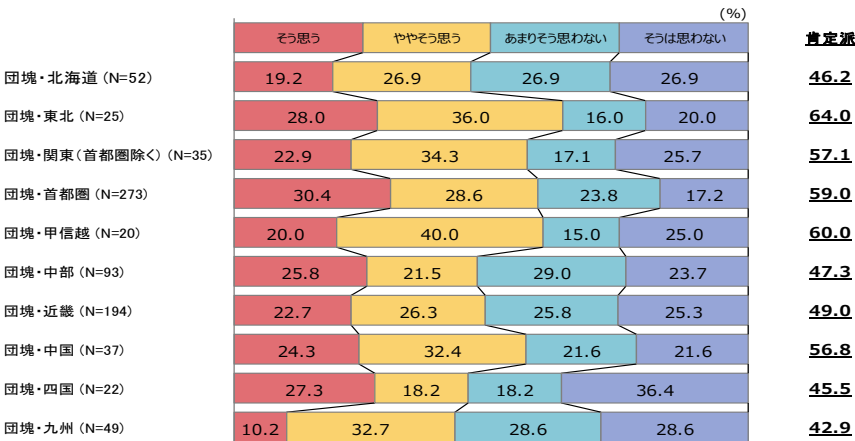
## 家族や親しい身内だけで行う「家族葬」がいい



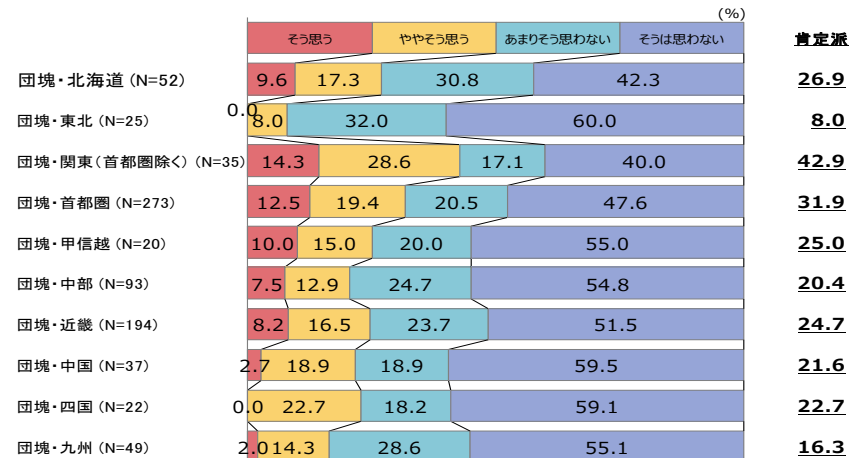
## 散骨をしてほしい



## 直葬(通夜や告別式を行わずに火葬だけ)でよい



## 樹木葬をしてほしい

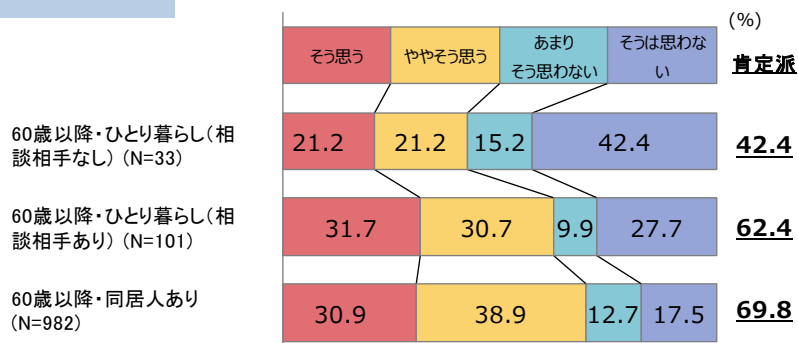


## (6) 60歳以上の「ひとり暮らし層」の葬儀に対する意識

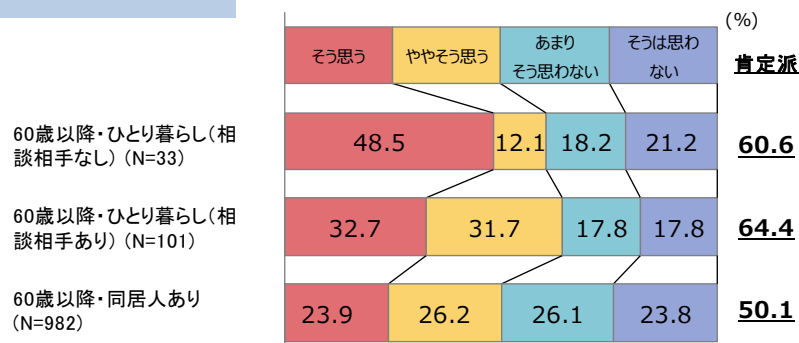
「60歳以上のひとり暮らし層 (N=134)」に絞り込んで分析。自分の葬儀に関する意識は、「60歳以上の同居人ありの人」と比較するとどう違うのか？  
ひとり暮らしであっても、「気軽に相談できる相手がいる人」と「相談相手がない人」では、意識に違いが出るのだろうか？

- ひとり暮らし層では、「直葬でよい」との意向者は6割を超えている。それに対して、「同居人あり」で「直葬でよい」としたのは、5割程度である。
- 一方、「ひとり暮らし」であっても、「気軽に相談できる相手がいる人」は、「相談相手がない人」に比べて、「自分の葬儀のための費用を信託したり、生前契約しておく等の備え」をする意識が高く、葬祭会館等での葬儀希望なども強いことが窺える。

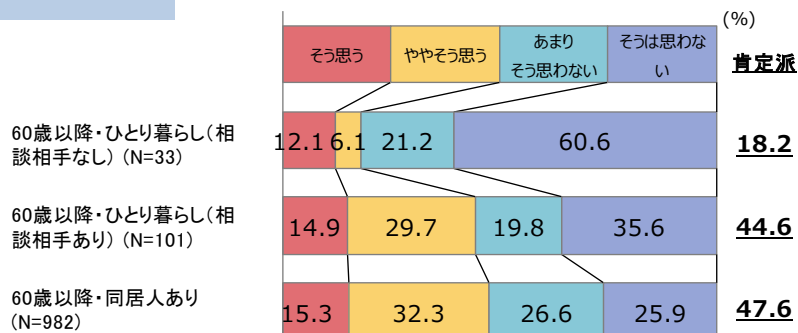
### 葬祭会館などで 行ってほしい



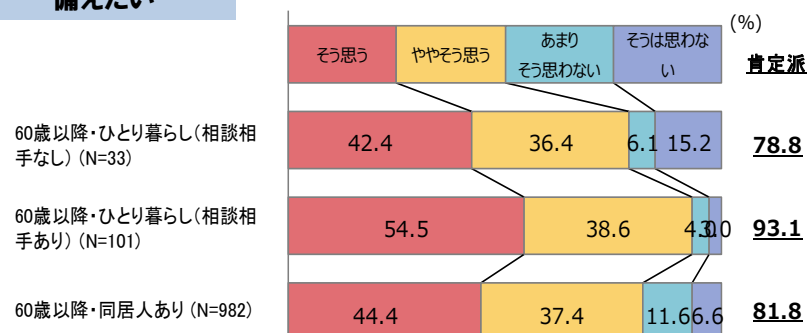
### 直葬でよい



### 親族は 呼んでほしい



### 葬儀費用の信託や 生前契約などで 備えたい

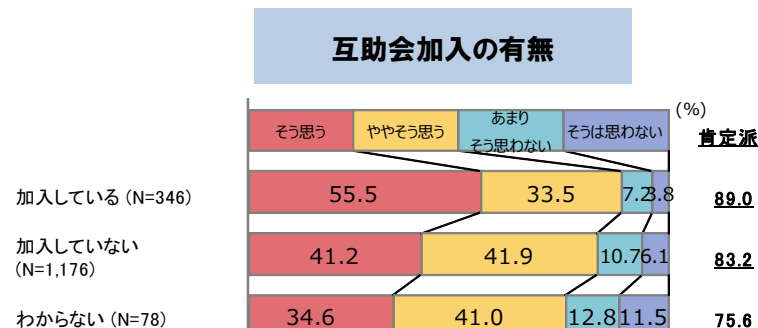
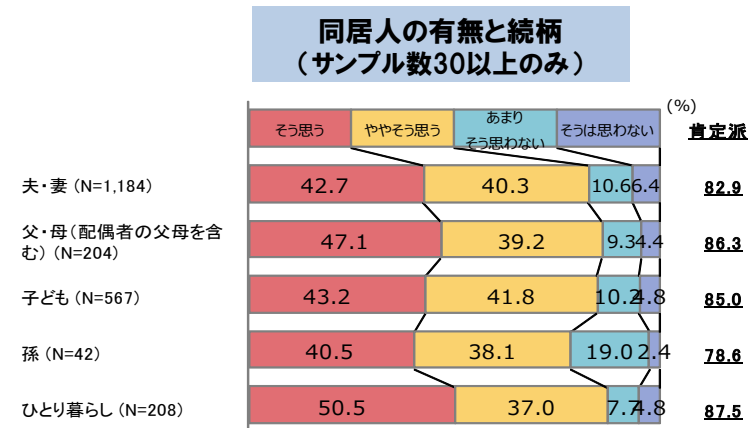
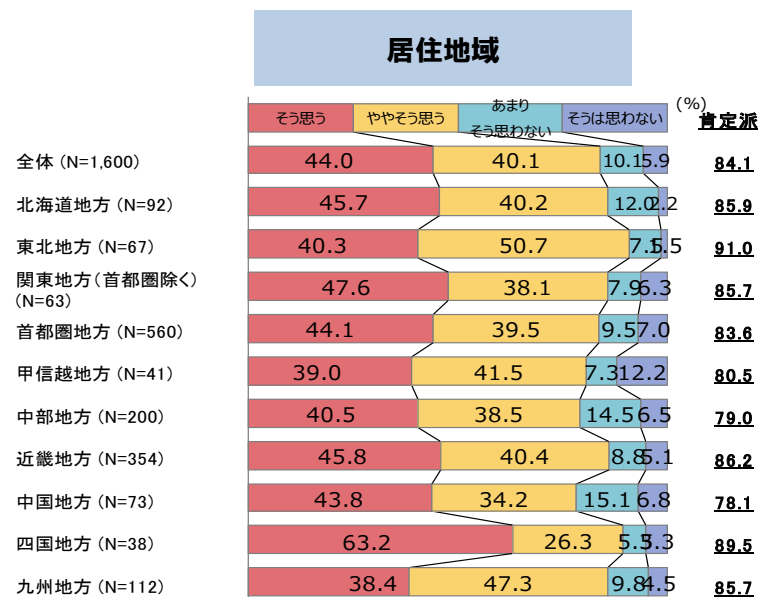
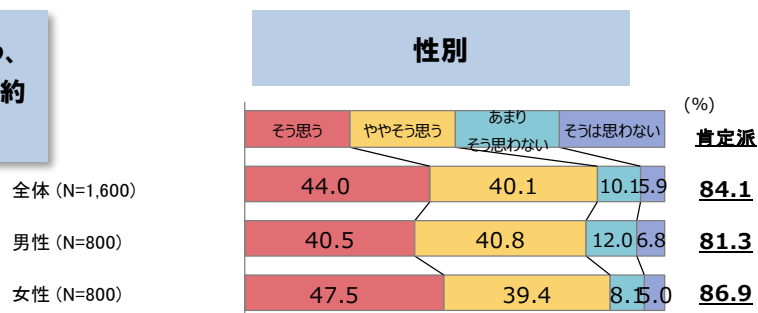


## (7) 遺族に負担をかけない備え(葬儀費用の信託や生前契約等)に関する意識

「遺族に負担をかけないよう、葬儀費用の信託や生前契約などで備えたい」との意向に関しては、各種の属性別に違いが出るのだろうか？  
性別、同居人の有無と続柄別、居住地域別、互助会加入の有無別に集計してみた。

- 「自分で葬儀費用を信託したり、生前契約をしておく等、費用面や手続き面で遺族に負担をかけない備えをしたい」という意向は、全般的に極めて強く(84.1%)、性別で見ると、女性の方がより強くなっている(86.9%)。
- 同様に、ひとり暮らし層、互助会加入者において、「遺族に負担をかけない備え」に対する意識が比較的強いという傾向が出ている。

遺族に負担をかけないよう、  
葬儀費用の信託や生前契約  
などで備えたい



(8) 世代別、男女別の「仲間と集まる会場」のニーズ

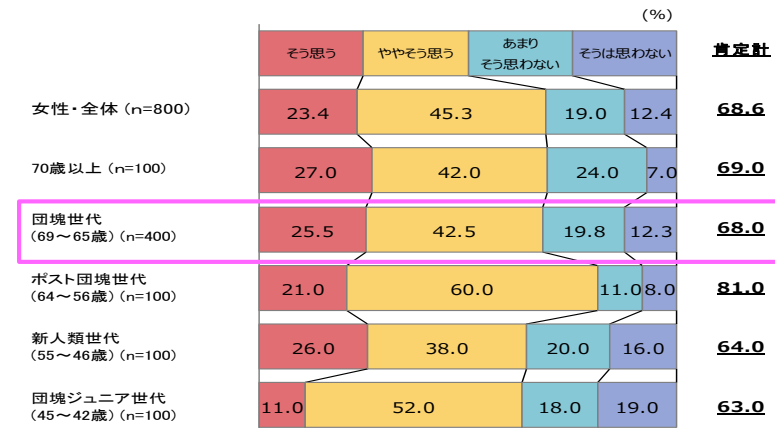
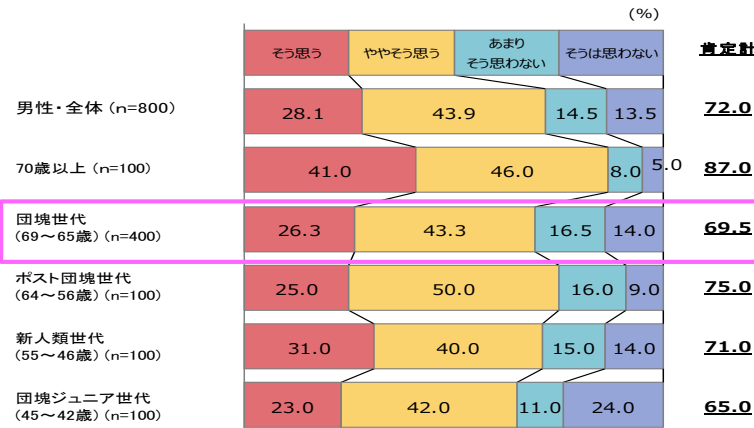
同窓会や同級生の集まり等で使う「会場」について、世代別、男女別にニーズの強さに違いがあるのか、比較してみた。

- すべての世代において、男女ともに「割安で使い勝手がよく、集まりやすいところがあると良い」というニーズは高い。
- なかでも、男性の「70歳以上」や、女性の「ポスト団塊世代」では、5世代の平均を大きく上回っている。
- 「価格や使い勝手(上のグラフ)」の方が、「集まりやすい場所(下のグラフ)」よりも、すべての世代で男女いずれも高い傾向が認められる。

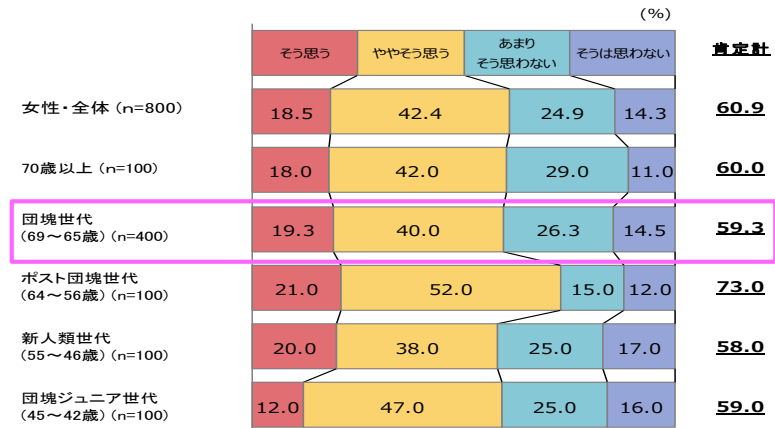
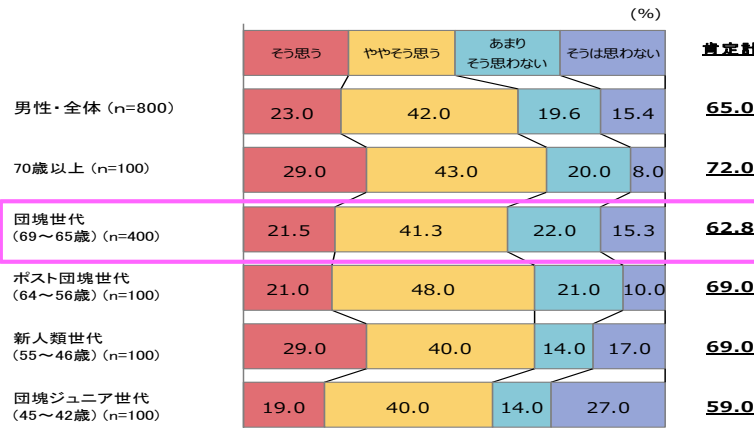
男性

女性

割安で使い勝手のいいところがあると良い



出身校の近く等で集まりやすいところがあると良い

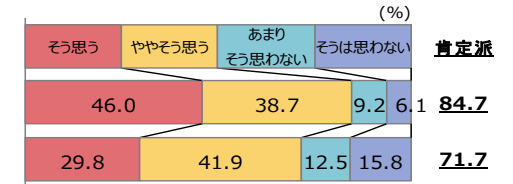
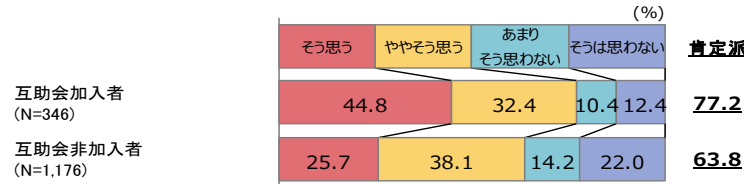


## (9) 互助会加入の有無における「自分の葬儀と家族の葬儀」の意識ギャップ

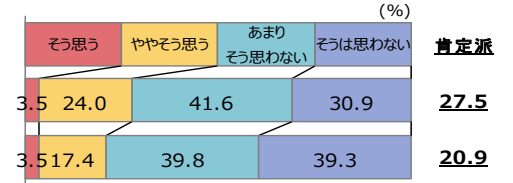
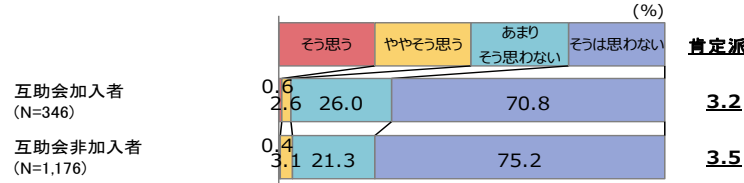
互助会に加入されている方(ご家族加入の方を含む)と未加入の方とを比較した場合、「自分の葬儀と家族の葬儀」に対する意識に違いはあるのか?

- 自宅ではなく葬祭会館などで行ってほしいという意向は、互助会加入者(ご自身またはご家族が加入されている人)の方で強い。
- 家族の葬儀に対して、できるだけ立派にしたいという意向や親族を呼ぶこと、戒名をつけることについても互助会加入者の方の割合が高い。

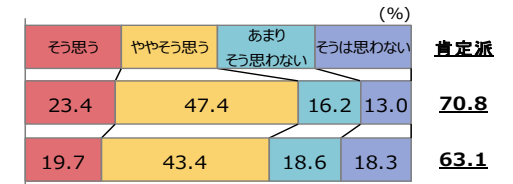
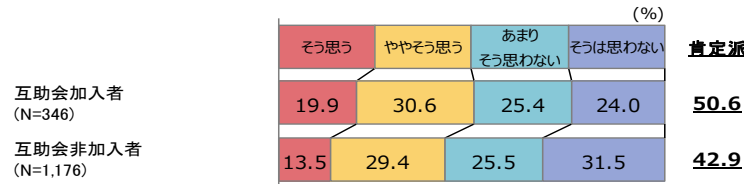
左: 葬祭会館等で行ってほしい  
右: 葬祭会館等で行ってあげたい



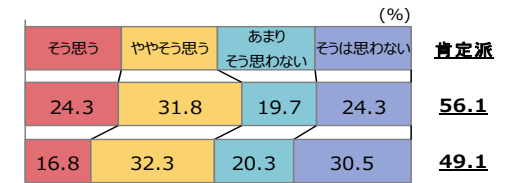
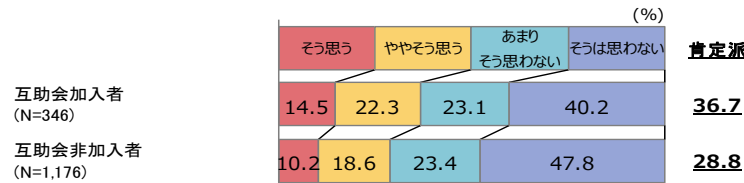
左: できるだけ立派にやってほしい  
右: できるだけ立派にやってあげたい



左: 親族は必ず呼んでほしい  
右: 親族は必ず呼びたい



左: 仏教式の場合は「戒名」をつけてほしい  
右: 仏教式の場合は「戒名」をつけてあげたい





**参 考 : 调 查 票**

## 調査票

## ご自身の葬儀について

## Q1 これまでの葬祭スタイルに対する意識

Q. あなたの**ご自身の葬儀**について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 自分の葬儀は自宅で行ってほしい	→	1	2	3	4
② 葬祭会館などでやってほしい	→	1	2	3	4
③ できるだけ立派にやってほしい	→	1	2	3	4
④ 親族は必ず呼んでほしい	→	1	2	3	4
⑤ 会葬者は仕事や地域の関係者などでできるだけ多くの人に集まってほしい	→	1	2	3	4
⑥ 仏教式の場合は「戒名」をつけてほしい	→	1	2	3	4

## Q2 新しい葬祭スタイルに対する意識

Q. あなたの**ご自身の葬儀**について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 家族や親しい身内だけで行う家族葬がいい	→	1	2	3	4
② 上記①+友人葬がいい	→	1	2	3	4
③ 友人などによる「お別れの会」を行ってほしい	→	1	2	3	4
④ 友人などに集まってもらい、「生前葬」を行いたい	→	1	2	3	4
⑤ 散骨をしてほしい	→	1	2	3	4
⑥ 樹木葬をしてほしい	→	1	2	3	4
⑦ 直葬(通夜や告別式を行わずに火葬だけ)でよい	→	1	2	3	4

## Q3 「お別れの会」で想定する参列者 (Q2の③で「そう思う」「ややそう思う」と回答された方のみ)

【 Q2の③で、「友人などによるお別れの会を行ってほしい」に、「そう思う」「ややそう思う」と回答された方に伺います 】  
Q. 「お別れの会」に集まっていただく「友人」は、どのような方を想定しますか？ 以下からお選びください。(複数回答可)

- |         |                |                  |
|---------|----------------|------------------|
| 1 同級生   | 2 仕事の同僚(元同僚含む) | 3 地域活動やボランティアの仲間 |
| 4 趣味の仲間 | 5 その他( )       |                  |

## Q4 葬儀費用などの備え

Q. 自分で葬儀費用を信託したり生前契約しておく等、費用面や手続き面で遺族に負担をかけない備えをしたいと思いませんか？

- |        |          |             |          |
|--------|----------|-------------|----------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |
|--------|----------|-------------|----------|

## ご家族の葬儀について

## Q5 これまでの葬祭スタイルに対する意識

Q. あなたの**ご家族(ご両親等)の葬儀**について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 家族の葬儀は自宅(家族宅)で行いたい	→	1	2	3	4
② 葬祭会館などで行いたい	→	1	2	3	4
③ できるだけ立派にやってあげたい	→	1	2	3	4
④ 親族は必ず呼びたい	→	1	2	3	4
⑤ 会葬者は仕事や地域の関係者などでできるだけ多くの人に集まってほしい	→	1	2	3	4
⑥ 仏教式の場合は「戒名」をつけてあげたい	→	1	2	3	4

## Q6 新しい葬祭スタイルに対する意識

Q. あなたの**ご家族(ご両親等)の葬儀**について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 家族や親しい身内だけで行う家族葬がいい	→	1	2	3	4
② 上記①+友人葬がいい	→	1	2	3	4
③ 友人などによる「お別れの会」を行ってあげたい	→	1	2	3	4
④ 家族が「生前葬をしたい」と言ったら、それを認める	→	1	2	3	4
⑤ 家族が「散骨をしてほしい」と言ったら、そうしたい	→	1	2	3	4
⑥ 家族が「樹木葬をしてほしい」と言ったら、そうしたい	→	1	2	3	4
⑦ 家族が「直葬(通夜や告別式を行わずに火葬だけ)でよい」と言ったら、それでかまわない	→	1	2	3	4

## お墓について

## Q7 お墓に対する意識

Q. お墓について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① お墓を守るのは子孫の義務だと思う	→	1	2	3	4
② 夫婦は同じお墓に入るべきだと思う	→	1	2	3	4
③ お墓は、先祖伝来の墓よりも霊園などにしたい	→	1	2	3	4
④ 永代供養してくれて費用もあまりかからない永代供養墓(納骨堂など)にしたい	→	1	2	3	4
⑤ 宗教的供養はしてくれないが、遺骨管理をしてくれる公営等の合葬式墓地にしたい	→	1	2	3	4

### 生きている間のお祝いや集まりについて

#### Q8 長寿のお祝いに対する意識

Q. 70歳(古希)、80歳(傘寿)、90歳(卒寿)などのお祝いは、やってほしい/やってあげたいですか？

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 自分の長寿祝いをやってほしい	→	1	2	3	4
② 家族の長寿祝いをやってあげたい	→	1	2	3	4

#### Q9 同窓会・同級生の集まり等の場所について

Q. 同窓会・同級生の集まり等の場所について、どのようにお考えですか？ 以下の項目について、それぞれお答えください。

		そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そうは 思わない
① 同窓会・同級生の集まり等で、割安で使い勝手のいいところがあるといい	→	1	2	3	4
② 同窓会・同級生の集まり等で、出身校の近くなどで皆が集まりやすいところがあるといい	→	1	2	3	4

### あなたの現況について

#### Q10 同居しているご家族

Q. あなたは、どなたと一緒に住んでいらっしゃいますか？ あなたご自身からみた続柄でお答えください。(複数回答可)

1 夫・妻	2 父・母(配偶者の父母を含む)	3 祖父母(配偶者の祖父母を含む)
4 子ども	5 孫	6 兄弟・姉妹
7 その他の方	8 ひとり暮らし	

#### Q11 気軽に相談できる相手の有無

Q. あなたには、何かあったときに気軽に相談できる家族や身近な人はいますか？

		当てはまる	当てはまらない
① 気軽に相談できる家族がいる	→	1	2
② 気軽に相談できる身近な人がいる	→	1	2

#### Q12 冠婚葬祭互助会への加入の有無

Q. あなた(またはご家族)は、冠婚葬祭互助会(掛金を積立てることで冠婚葬祭サービスが受けられる組織)に加入していますか？ 当てはまるものをお選びください。

1 加入している	2 加入していない	3 わからない
----------	-----------	---------

#### Q13 お墓の有無

Q. あなたが入る予定のお墓はありますか？ 当てはまるものをお選びください。

1 先祖伝来のお墓がある	2 自分(あるいは配偶者)が取得したお墓がある
3 お墓がないので、どうするか検討している	4 お墓はないが、まだどうするか考えていない